

サミット

平成19年5月23日、「立ち上がる農山漁村」に選定された事例代表者が一堂に会し、選定事例の地域間交流や企業、NPO、都市住民等との新たなネットワーク化を支援することを目的に「立ち上がる農山漁村サミット」を開催しました。

現地視察(板橋区:ハッピーロード大山商店街)

サミットに先駆けて、サミットに参加する事例関係者約80名と有識者会議委員が板橋区のハッピーロード大山商店街を訪問し、地域の特産品を扱うアンテナショップ「とれたて村」など、商店街と農山漁村の双方の活性化の促進を図る取組について視察を行いました。



サミット(三田共用会議所)



平成16年度～18年度の選定事例代表者や一般参加者約400名が出席しました。

サミットでは、平成18年度「立ち上がる農山漁村」選定事例に選定証が授与されたほか、小原貢久氏(板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合常任理事)、前浜隆広氏(アストラゼネカ株式会社CSRマネジメント部長)、山本謙治氏(株式会社グッドテーブルズ代表取締役社長)を講師として、「地域の応援団からのメッセージ～農山漁村との新たなパートナーシップ～」をテーマとした基調講演、有識者会議委員を交えてのサミット参加者との意見交換が行われました。



その後開催された交流会では、パネルや展示等で選定事例の取組を紹介しながら農山漁村の方々とサミット講師や一般参加者との新たなネットワークづくりに向けた積極的な意見交換が行われました。



レセプション(総理官邸大ホール)

サミット終了後に総理官邸で開かれたレセプションでは、安倍総理自らさんぽく生業の里企業組合の「アク笹巻づくり」と郡上八幡・山と川の学校の「弓矢づくり」を体験したほか、各地の産品を囲んでの懇談により、参加者との交流を深めました。

